

通信小海

「主は来ませり。」

牧師 荒籾 実あらもみ まこと

10月の末に、敬愛する姉妹が地上での生涯を終え、天に召されました。その姉妹は、私たちがホームを訪問する度に、讃美歌の「もろびとこぞりて」を歌ってくださいました。

1番 諸人こぞりて むかえまつれ
久しく待ちにし 主は来ませり、

主は来ませり 主は主は来ませり。

3番 この世の闇路を 照らしたもう

たえなる光の 主は来ませり、

主は来ませり 主は主は来ませり。

主（キリスト）が地上に來られたことを人々が喜び賛美するこの曲を姉妹は愛唱歌とされ、いつも口ずさんでおられたのです。

「今月のみことば」

「すべての人を照らすそのまことの光が、世に來ようとしていた。」

ヨハネの福音書 1章9節

私たちは、みな心の中に闇の部分をもって生きています。人を憎む心、ねたむ心、偽る心、侮る心、嘲る心、虚栄心、猜疑心、自己憐憫、数え上げたらいくらでも出てきます。そして、その闇の部分明らかにされることを恐れ、光（キリスト）を拒み続けています。

キリストは私たちのうちにある闇の部分明らかにされ、その闇を光に変えるために地上に來られたお方です。またキリストは、人間を裁くためではなく、救うために來られた救い主です。闇の部分をもったままでは幸せになることはできません。キリストは人間の闇の部分を一身に負われ、十字架に架かってその罪の罰を代わりに受けてくださることにより、ご自身を信じる者を無罪としてくださいます。私たち

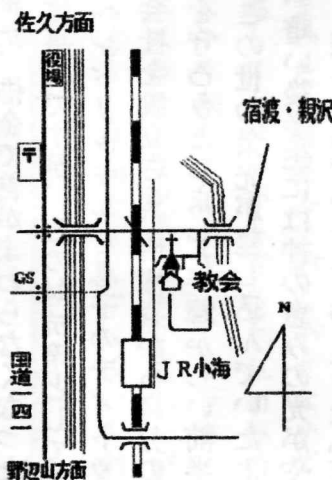
日本同盟基督教団 小海キリスト教会

南佐久郡小海町大字小海四三五・二七

〒三八四・二〇二 TEL 0267・88・7169

〒振替 00530・0・61683

見晴台の教会へどうぞ



集会あんない

日曜日 朝礼拝 午前十時から十一時半

夕礼拝 午後八時から九時

金曜日 聖書の学び 午後八時から

*初めての方も安心してお越しください。
*個人的な聖書勉強やご相談にも遠慮なくお越しください。

※当教会は、エホバの証人とは一切関係ありません。

が罪を赦していただくために犠牲にするよう求められるものは何ひとつありません。誰でも、キリストを主(神)と告白し、自分の救い主として心から信じるなら救われるのです。これが福音IIグッドニュースです。

本当のクリスマスは、人間同士でプレゼントを交換し合う日ではありません。貧しい人々にプレゼントを贈るのは、愛の行いとして素晴らしいことではありませんが、クリスマスの本当の意味とは違います。クリスマスは闇の中で生きている私たちを救うために、神の御子が地上にご降誕されたことを喜びお祝いする日です。

今年のクリスマスは是非、教会へ足をお運びください。光であるキリストを心にお迎えする時、私たちは罪の力から解放され、闇のわざを捨て、平和をつくる者として永遠の命を生きることができるといふ希望がここにあります。共に、救い主の

ご降誕をお祝いしましょう。

連載

信仰の眼で読み解く絵画



岡山 敦彦 【著】

第三章 レンブラント

絶頂期後に信仰に目覚めた画家

⑦

「妻たちよ。自分の夫に服従しなさい。たとい、みことばに従わない夫であっても、妻の無言のふるまいによって神のものとされるようになるからです。それは、あなたがたの、神を恐れかしくむ清い生き方を彼らが見るからです。」この聖書のことばの約束通り、ヘンドリックキエの無言のふるまいが、レンブラントをまことのキリスト信仰へと導いたのである。

一六六三年、ヘンドリックキエは年老いたレンブラントの世話に疲れて、一足先に神のもとに召されました。彼女

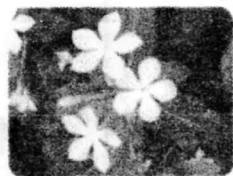
は三十七歳の若さで亡くなり、その時レンブラントはもう五十七歳でした。十六年間の比較的短い結婚生活でしたが、彼女の残した信仰の遺産は、レンブラントの絵画の中に燦然と輝いています。

栄光に満ちた前半生に比べて、彼の後半生は人間的にはなんと孤独で悲惨な画家人生だったことでしょうか。彼の人生の転落の始まりとされる「夜警」以降も、相変わらず仕事をこなしていました。また、借金で首がまわらなくなったことは事実ですが、その対抗策として、妻のヘンドリックキエと息子のテイトゥスに会社を設立させ、債権者から自分の財産を守ろうとしました。輝かしい前半生にこの世の栄光が差し込んでいたように、暗い後半生には神の恵みの光がやさしく差し込んでいました。人々は「夜警」を境にして彼の人生を明と暗に分けたがったにすぎません。それは、レンブラントを「悲劇の英雄」に祭り上げようとする十九世紀以降の研究者たちの意図が働いたのかもしれない。

(続く)

ニチニチソウ

日日草・日々想



小さな手

イエス様がこの地上に誕生して下さったことを賛美する素敵な歌があります。リラというグループの「小さな手」という曲は、出来上がった聖人としてではなく、人間の赤ちやんとして生まれてくださったイエス様の、その存在に秘められた神様の深い深いご計画と愛を歌っています。

「あなたは今この中に
飼い葉おけて 眠っている
そつと触れた 小さな手は
私のため 傷つくこと知っているのに
優しく握り返した
私に微笑みながら」
赤ちやんの柔らかく小さな手が、指を

握り返してくれる時に感じる思いというのは、言葉で表現できないような優しさがあります。

大人がどんなに話かけても、なかなか心を開いて下さらないご高齢の方が、子どもと一緒に連れて行ったら「かわい」と言って、子どもが差し出した手を握り返し、迎えて下さったことがありました。生まれたばかりの赤ちやんや小さな子どもの存在は、人の心を開くことができる鍵なのだということを実感した出来事でした。その時、この歌が心に流れてきたのです。

ああ、そうだ…イエス様も、こんな風に優しい手を差し出して握ってくださった…私がイエス様を十字架に打ち付ける釘だと承知の上で、それでも受け入れ救い、愛して下さる…他の人には心を開けない部分も、小さな赤ちやんのような優しさに触れる時、そつと開くことができるのだと思わされます。

イエス様は神の御子であり、生まれながらにして人間のために十字架について死ぬことをご存知でした。それでも、

死が空しく暮られて終わるものではなく、人間の救いの成就と永遠のいのちの確かな約束となる神様のご計画の実現のために生まれて下さいました。

神様の壮大なご計画は、誰にも知られぬような馬小屋の飼い葉おけに寝かされた、小さな小さな赤ちやんの誕生から始まった…微笑みながら小さな手で握り返してくれる赤ちやんと、私の罪のため十字架に苦しみ傷ついて下さったイエス様のお姿を思い重ねると、心が震えるような感動を覚えずにはいられません。



遊びにおいて♪

ハレルヤキッズ！！

★クリスマス・スペシャル★

12月は15日(土)

1:00~3:00

ペープサート劇、さんび、
クラフト、おやつタイム

参加無料

お家の方も、ぜひどうぞ！

Merry Christmas

メリークリスマス

教会で、本当のクリスマスをお祝いしませんか？

演奏、賛美、聖書のみことば…

静かな夕べを共に過ごしましょう。



大人の方、お子さま、教会が初めての方、地域の皆さん、

どなたも遠慮なくお越しください。



神様の祝福があります。

日時：12月24日（月・休日）午後5時半から

◎茶菓のご用意がございます◎

場所：小海キリスト教会（小海4355-27 見晴台）

生活困窮者支援

山谷（やま）農場

あひだついでに

今年もお米や支援物資をお寄せ下さり、本当にありがとうございます。支援して下さいました皆様お一人お一人の上に、神様の豊かな祝福がありますように。

〈連絡先〉 藤田 寛

☎ 090・1436・6334

FAX 042・786・2088

メール nyoro@beige.ocn.ne.jp

〈物資送付先〉 小海キリスト教会、または、南牧村社協へ。〒384・1302南牧村大字海ノ口966・15南牧村社会福祉協議会気付 山谷農場

*着払い送付はご遠慮ください。

*土曜日の配達指定でお願いします。

山谷農場事務局（藤田）小海町芦谷ヒルサイドコーポ一〇二号室 毎週土曜

カンパ：〒振替〇〇二四〇・四・五三七九六